

# 第144回 ふじのくに防災学講座

静岡県では、「しずおか防災コンソーシアム」と連携し、毎月「ふじのくに防災学講座」を開催しています。県民の皆様の御参加をお待ちしています。

テーマ：「関東大震災、津波から子どもたちは必死に逃げた  
——伊東市・宇佐美小学校の作文集から」

講師：元常葉大学大学院生 なかだ たかみつ 中田 剛充 氏

常葉大学 社会環境学部 教授 こうもと ひろこ 河本 尋子 氏

## 〈講演概要〉

1923年9月1日の関東大震災は、相模トラフを震源として甚大な被害を及ぼしました。伊豆半島東岸の伊東市宇佐美地区(当時は宇佐美村)は津波襲来の犠牲者は出ませんでした。震災1ヶ月後、当時の宇佐美尋常高等小学校では全校生729人に地震津波の作文を書かせました。その作文集は復刻版として残っていますが、子どもたちが津波から必死に逃げて助かった様子が克明に書かれています。

改めて分析した作文集の内容を紹介し、100年後の現在に津波対策として生かすために、いかにその教訓を学校、地域に受け継ぐかを考えます。

- ・ 日 時 令和4年6月18日(土) 10時30分～12時00分
- ・ 会 場 静岡県地震防災センター2階ないふるホール  
(静岡市葵区駒形通5丁目9-1)  
※会場の駐車場は限られていますので、公共交通機関を御利用ください。
- ・ 対象・受講料 どなたでも受講できます・無料
- ・ 申込み締切日 6月14日(火)  
※事前申込みのない方は受講できませんので、御注意ください。
- ・ 開催方法 会場での受講とZoom配信での受講の2通りの方法で開催します。  
※新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置等が適用となった場合は、会場での受講は中止としますので御了承ください。
- ・ 申込み方法
  - (1) 会場での受講を希望の方  
電話又はメールで、「①会場受講、②住所(市区町)、③氏名(ふりがな)、④連絡先電話番号」をお知らせください。
  - (2) Zoom配信での受講を希望の方  
メールで、「①Zoom受講、②住所(市区町)、③氏名、④Zoom情報受信希望のメールアドレス」をお知らせください。

裏面へ続く

※メールでお申込みの方は件名を「第 144 回防災学講座 会場・Zoom(どちらか御選択ください) 受講希望」としてください。

※今年度に計画している講座について継続受講を希望する方は、⑤希望の回(例:第〇〇回)をお知らせください。なお、開催日等については、地震防災センターホームページで御確認ください。お申込みいただいた回については、再度の申込みは不要とします。

※行政機関に勤務する方は、県または市町名と所属部署もお知らせください。

※申込みは先着順とし、定員になりましたら締め切らせていただきます。

## ・注意事項

### (1)会場での受講【定員 80 人】

- ・ないふるホール内では、1席おきに着席とし、「密」を避ける対策を行います。
- ・入館の際は、必ずマスク着用、手指の消毒、検温をお願いします。
- ・発熱又は風邪の症状がある受講者については、入館をお断りします。
- ・「ふじのくに基準」に基づき、来館をお断りさせていただく場合があります。

### (2)Zoom 配信での受講【定員 450 人】

- ・Zoom の受講希望者には、事前にメールにて当日の配布資料及び Zoom を視聴するための URL とパスワードを送付します。

※無断で資料の流用や写真撮影、録音録画等を行うことは御遠慮ください。

※都合が悪くなった方は早めにキャンセルの連絡をいただきますよう、お願いいたします。

## 【問合せ先】

静岡県地震防災センター

電話 054-251-7100 (火曜日～日曜日 9:00～16:00)

メールアドレス [bousaigaku@amail.plala.or.jp](mailto:bousaigaku@amail.plala.or.jp)



※会場へのアクセスの詳細は、地震防災センターホームページを御確認ください。

## 【次回の講演日程、講師、テーマの予定】

	開催日時	講師	テーマ
第 145 回	7月16日(土) 10:30～12:00	静岡大学 防災総合センター センター長 北村 晃寿 氏	調整中